

地域連携センター ニュースレター

第 1 回東京都市大学「私たちが描く未来の環境都市」公開講座を開催しました。



講演をする建築家・隈 研吾氏

本学・二子玉川夢キャンパスの開設 1 周年記念に合わせて、6 月 4 日（土）13 時～16 時、本学主催（協力：大和リース株式会社）による、第 1 回「私たちが描く未来の環境都市」公開講座を開催しました。本講座は、「幸せなまちを未来に受け渡す」新たな方法と仕組み創りを、従来の都市計画の視点ではなく、人間の幸せに基づき、風土・文化・歴史・生物など多様な観点から捉えなおし、学術と産業のコラボレーションで探求していく内容となっています。毎回講師には、環境、建築、土木、ランドスケープの第一線でご活躍の講師陣をお迎えし、ご講演をいただきながら、全 6 回のシリーズとして開催していきます。

第 1 回目となった今回は、現在の「まち/都市」の課題というテーマで、首都圏が直面している課題と、今後、国民の期待が集まる 2020 年の東京オリンピックを契機として次世代に遺す「環境遺産」の創造、生物の棲家となる「森」とそれらを繋げる「緑のネットワーク」を都市に創出し、生物多様性を護る方法、「人と人」「人と自然」が対話してしあわせを感じられる「まち」のしつらえなど、新しいまちづくりの実現方法についての展望について 3 名の講師により講演がありました。建築家である隈研吾氏のご講演、そして大和リース株式会社代表取締役社長の森田俊作氏、本学特別教授で造園家、ランドスケープ・アーキテクトの涌井史郎氏を迎えて、一部、二部ともに活発な議論がなされました。

参加者からも熱心な質問が寄せられ、「未来の環境都市」や自分が住んでいる「まち」について、改めて考えるよい機会になったのではないのでしょうか。人と緑、緑と緑、人と人とが結びつきながら、自然に守られ「本当にしあわせに暮らし続けられるまち」を創る手法について、これから第 6 回に亘り、さまざまな方面の第一人者の講師陣から話題提供をしていただき、議論や考察を深める機会になることが期待されます。

次回は 7 月 15 日（金）19 時～21 時、同夢キャンパスでの開催となります。ご来場を心よりお待ちしております。



大和リース株式会社代表取締役社長
森田 俊作氏（写真：左）



本学・特別教授 涌井 史郎氏



200 名を超える会場は熱気が溢れるほどに

「地域連携センター ニュースレター」へのご要望、情報提供、お問い合わせは下記まで。
■□■ お問い合わせ先 ■□■
東京都市大学 研究推進部地域連携センター
〒158-8557
東京都世田谷区玉堤1-28-1
TEL: 03-5707-0104 (内: 2223・2224)
FAX: 03-5707-2128

